

INFORMATION

No. 2502-07

報告書変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
この度、下記の項目につきまして、2025年4月1日(火)報告書発行分より、専用報告書の一部を変更させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。
先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒よろしくご了承のほどお願い申し上げます。

謹白

記

■対象検査項目

コード	検査項目名
4441	LOX-index

※なお、本変更は文言変更を中心としたもので、結果判定方法や解釈に関する変更はございません。

※新報告書のPDFは、下記2次元コードあるいは以下URLからもご覧いただけます。

<https://www.premedica.co.jp/wp-content/uploads/2025/01/LOX-index.pdf>



■変更日

2025年 4月 1日(火) 報告書発行分より

株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8

TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659

URL <http://www.e-musashi.co.jp>

* お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

LOX-index報告書の主な変更点

以下のとおり属性情報に関する文言変更および提供情報に関する記述を変更いたします。
変更箇所の詳細は下記と次項別紙、および2次元コードのリンク先の報告書サンプルをご参照ください。

①P1～4:「受診」に係る文言の変更

表紙の属性情報や解説部分に記載しておりました「受診」という単語を「受検」という表記に変更統一します。
(受診日⇒受検日、受診コード⇒受検コード)

②結果閲覧用アプリの案内掲載

2025年4月1日より結果閲覧用のiOS/Androidモバイルアプリをリリースいたします。

本アプリでは、現報告書で案内しております受検者向けWEBサイト(<https://premedica.inc/account/register/>)と同様に、LOX-indexの結果報告書上の受検コードもしくは2次元コードを用いて結果を取り込み、スマートフォンで検査結果を表示することが可能です。

併せて、現報告書で案内しております受検者向けWEBサイトの記載をアプリに関する案内へ変更し、アプリダウンロード用のURLを記載いたします。

※アプリリリース後も受検者向けWEBサイトは従前どおりアクセス・利用可能です。

別紙：変更イメージ

現行版

個別測定項目

sLOX-1 今回の検査結果 **1,500** pg/mL

今回の検査結果では、sLOX-1の値は非常に高い状態でした。

血中に酸化LDLなどに代表される動脈硬化の原因物質が多く存在している可能性が考えられます。
必要に応じて頸動脈エコーなどの検査で動脈硬化の進行度合を確認することも重要です。その結果と併せて、適切に生活習慣の改善をいただくことをおすすめします。

受診日	sLOX-1 (pg/mL)	
今回	2024/12/1	1500

LAB

LAB 今回の検査結果 **8.0** µg ca/mL

今回の検査結果では、LABの値は非常に高い状態でした。

必要に応じて頸動脈エコーなどの検査で動脈硬化の進行度合を確認することも重要です。その結果と併せて、適切に生活習慣の改善をいただくことをおすすめします。

受診日	LAB (µg ca/mL)	
今回	2024/12/1	8.0

LABとは

超悪玉コレステロール(LDL)は、悪玉コレステロールであるLDLコレステロールが酸化し、サビ付いた状態を示します。LDLコレステロールの一部は活性酸素等の影響によりサビつきます。このサビ付いたLDLコレステロールは動脈硬化を引き起こす原因となります。

LOX-index®

についてより詳しい情報はこちらから
検査結果の見方、具体的な解釈、数値を改善するためのアドバイスを公開中です。
さらに会員登録すると、特別キャンペーンのご案内や、検査結果に応じて生活習慣改善に役立つコラムなどを掲載いたします。

<https://premedica.info/lox-index-user/>

ロックスインデックス 良薬マイページ

検索コードを入力し、検査結果を確認
 マイページでもLOX-index®の検査結果を確認できます。
 検査結果を確認し、学習に取り組みましょう！

新版

個別測定項目

sLOX-1 今回の検査結果 **320** pg/mL

今回の検査結果では、sLOX-1の値は前回と比べて減少しております。

動脈硬化は、特に高齢に伴って進行しやすくなります。また、高血圧や過労、ストレスなどによりsLOX-1は高くなります。食生活の改善やストレスの解消などにより、健康的な生活習慣を心がけましょう。

受診日	sLOX-1 (pg/mL)	
今回	2023/6/1	570
前回	2018/4/1	790
前々回	2017/4/1	890

LAB

LAB 今回の検査結果 **2.3** µg ca/mL

今回の検査結果では、LABの値が前回と比べて減少しております。

動脈硬化は、特に高齢に伴って進行しやすくなります。また、高血圧や過労、ストレスなどによりLABは高くなります。食生活の改善やストレスの解消などにより、健康的な生活習慣を心がけましょう。

受診日	LAB (µg ca/mL)	
今回	2023/6/1	2.3
前回	2018/4/1	4.5
前々回	2017/4/1	5.7

LABとは

超悪玉コレステロール(LDL)は、悪玉コレステロールであるLDLコレステロールが酸化し、サビ付いた状態を示します。LDLコレステロールの一部は活性酸素等の影響によりサビつきます。このサビ付いたLDLコレステロールは動脈硬化を引き起こす原因となります。

LOX-index®

の結果をアプリから見れるようになりました！
検査結果の見方、具体的な解釈、数値を改善するためのアドバイスを公開中です。
また、検査を受けるたびに自動で発行される「PreMedica」のキャンペーンのご案内や関連記事も自動で配信されるようになります。

アプリ上でいつでもLOX-index®の検査結果を確認できます。検査結果を確認し、適切な対応をしましょう！

アプリをダウンロードし、LOX-index®をインストールしてください。

検索コード: 894MG278P

② 検索コードを入力し、検査結果を確認
 マイページでもLOX-index®の検査結果を確認できます。
 検査結果を確認し、学習に取り組みましょう！

②結果閲覧用アプリの案内掲載

＜モバイルアプリケーションの画面イメージ＞

